

山形県企業短期経済観測調査結果（2008 / 6月調査）

	製造業	非製造業	全産業
調査対象企業数（社）	45	41	86
回答企業数（社）	45	41	86
回答率（％）	100.0	100.0	100.0

2007年3月調査より調査対象が拡充されています。

< 回答期間 > 5月28日～6月30日

（概要）

業況判断D.I.は、現状、先行きともに悪化しました。現状判断の悪化幅は、前回調査時の6月までの予測を下回るものでしたが、水準としては約5年前の水準にまで悪化しました。また、先行きの判断についても、約6年ぶりの低水準となりました。また、前回調査時には業況判断の悪化とは対照的に底堅さがみられた年度計画についても、売上高はなお増加が計画されているものの、経常利益、設備投資については、2年連続の減少が見込まれるなど、慎重となってきています。また、仕入価格判断D.I.は、「上昇」と判断する企業が7割近くに達しています。この間、これまで増加傾向を続けてきた新卒採用計画については、2008年度、2009年度ともに減少計画となっています。

前回の短観調査では、慎重な業況判断と比較的強気な年度計画というかたちとなり県内景気の方角性がはっきりしませんでした。今回の短観調査では、業況判断の悪化と整合的なかたちで、経常利益、設備投資といった年度計画が減少に転じてきた点が特徴といえます。

業況判断D.I.の現状判断、先行き判断とも悪化し、水準としても約5、6年振りの水準にまで低下しました。

事業計画については、売上高は2007年度、2008年度ともに前年度比増加となっていますが、経常利益、設備投資については、2007年度、2008年度ともに前年度比減少となっています。

仕入価格判断D.I.は、「上昇超」幅が一段と拡大し、70%ポイントに迫る水準となっています。また、2008年度、2009年度の新規採用計画はともに減少計画となりました。

金融面では、引き続き落ち着いています。

業況判断

6月の業況判断D.I.は、非製造業では小幅の改善となりましたが、製造業が大幅に悪化したため、全産業のD.I.は、2003年9月以来の水準にまで悪化しました。製造業の悪化は、原材料価格上昇による採算の悪化や内外の受注の減少などが影響しています。非製造業の好転は、製造業同様に採算の悪化や受注減を理由に判断を慎重化させた企業数を、家電の販売増や営業努力等により判断を好転させた企業数が上回ったことによるものです。なお、悪化幅としては、前回3月調査時点の予測よりは小幅となっています。

業種別にみると、**製造業**では、食料品、繊維が好転したものの、鉄鋼、電気機械、輸送用機械が悪化しました。**非製造業**では、建設・不動産、電気・ガスで悪化したものの、卸・小売、運輸、情報通信で好転しました。

先行き**9月**にかけての**業況判断D.I.**は、製造業、非製造業ともにさらに悪化を見込んでいます(D.I.の水準は2002年3月以来の水準まで低下するものと予想されています)。

業種別にみると、**製造業**では、全ての業種で悪化を見込んでいます。また、**非製造業**では、卸・小売が好転を見込んでいますが、建設・不動産、運輸で悪化を見込んでいます。

(1) 全国との比較(全産業)

(「良い」 - 「悪い」回答社数構成比・%ポイント、()内は前回調査時予測)

	2007/6月	9月	12月	2008/3月	6月		9月予測
						前回比	
山形県	9	9	17	23	27 (34)	- 4	40
製造業	4	6	4	7	16 (25)	- 9	33
非製造業	24	27	28	41	39 (44)	+ 2	46
全国	7	4	2	4	7 (7)	- 3	12
製造業	13	9	9	2	3 (2)	- 5	7
非製造業	3	1	3	7	10 (11)	- 3	16

(2) 業種別動向(山形県)

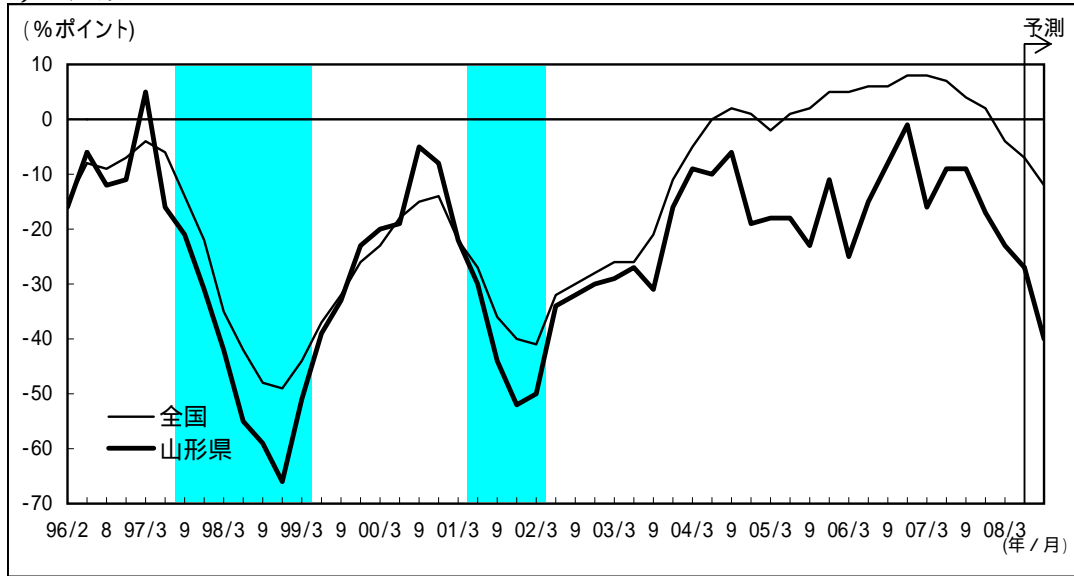
(「良い」 - 「悪い」回答社数構成比・%ポイント、()内は前回調査時予測)

	2007/6月	9月	12月	2008/3月	6月		9月予測
						前回比	
製造業	4	6	4	7	16 (25)	- 9	33
食料品	0	67	0	33	0 (0)	+ 33	67
繊維	0	0	0	34	0 (0)	+ 34	33
鉄鋼	100	100	67	100	67 (33)	- 33	0
一般機械	25	0	25	50	50 (75)	-	75
電気機械	18	12	13	6	25 (18)	- 19	32
輸送用機械	34	0	34	34	0 (34)	- 34	34
非製造業	24	27	28	41	39 (44)	+ 2	46
建設・不動産	46	46	15	30	38 (46)	- 8	54
卸・小売	15	0	15	33	16 (33)	+ 17	0
運輸	20	0	17	33	17 (33)	+ 16	33
情報通信	50	25	50	50	25 (25)	+ 25	25
電気・ガス	20	0	20	40	60 (40)	- 20	60
サービス	0	33	67	67	67 (100)	-	67

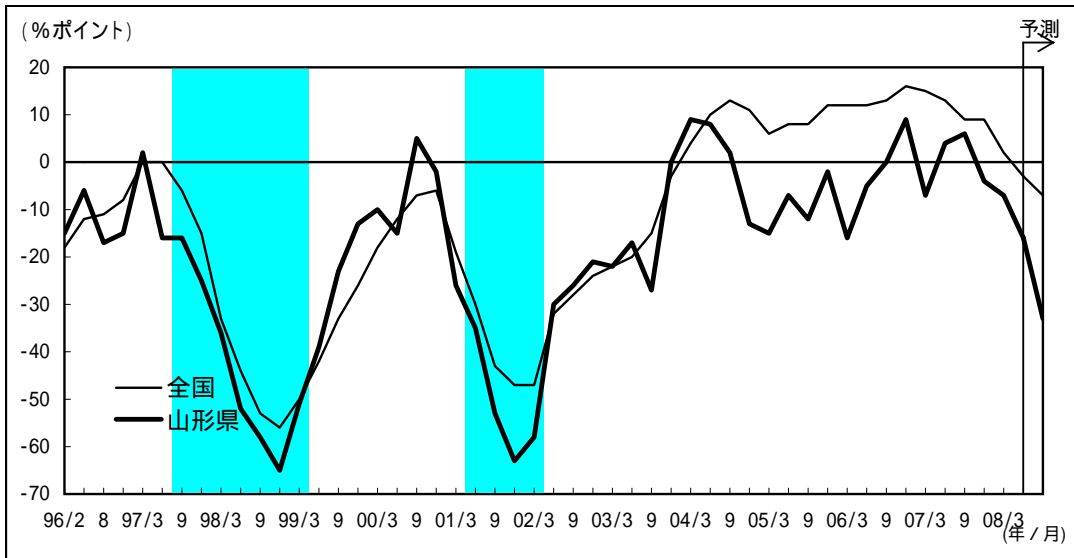
業況判断D.I.の推移

(全国との比較<1996年2月調査以降>)

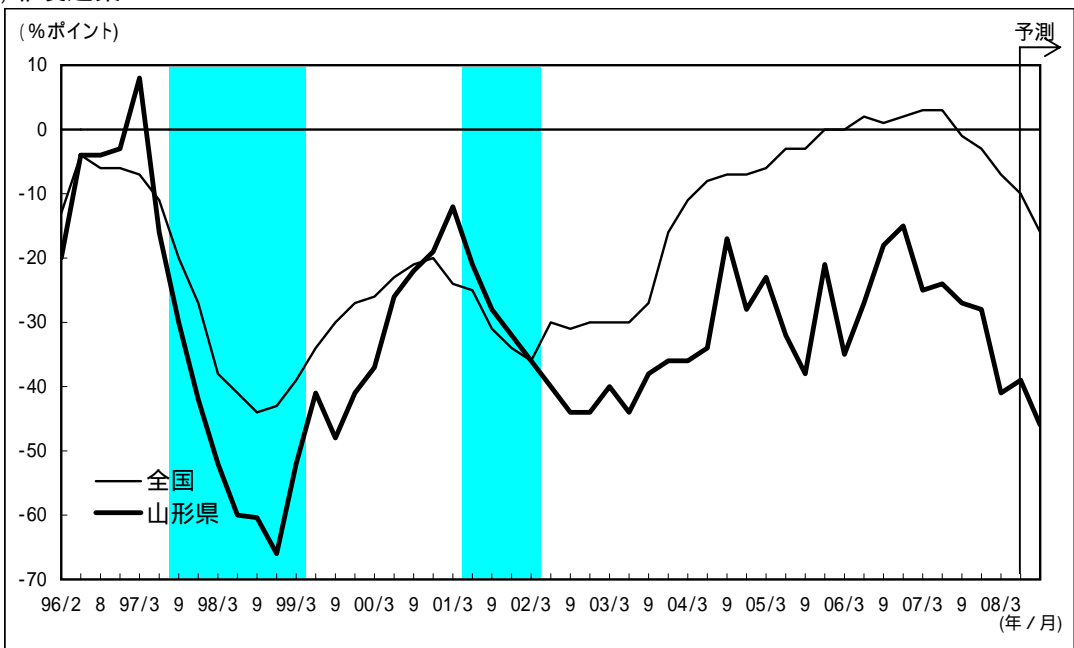
(1) 全産業



(2) 製造業



(3) 非製造業



事業計画

(1) 売上高

2007年度(実績)については、製造業、非製造業ともに小幅の上方修正となり、前年度比でも、製造業を中心に比較的高い伸びとなりました。
2008年度(計画)については、非製造業で小幅の下方修正となりましたが、前年度比では2007年度とほぼ同様の増加計画となっています。

(前年度比、< >内は前回調査比修正率、%)

	2004年度(実績)	2005年度(実績)	2006年度(実績)	2007年度(実績)	2008年度(計画)
山形県	3.5	0.3	3.8	2.7 < 0.3>	2.3 < 0.1>
製造業	5.7	0.8	5.8	4.0 < 0.4>	3.4 < 0.1>
非製造業	0.3	0.4	0.3	0.4 < 0.3>	0.2 < 0.5>
全国	4.0	4.8	4.8	4.1 < 0.8>	2.4 < 1.7>

(前年同期比、< >内は前回調査比修正率、%)

	2004年度(実績)		2005年度(実績)		2006年度(実績)		2007年度(実績)		2008年度(計画)	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
山形県	2.6	8.9	3.7	4.5	4.0	3.7	2.6	2.8	1.9	2.8
							< 0.0>	< 0.6>	< 0.6>	< 0.4>
製造業	3.4	13.9	5.4	7.6	4.9	6.7	5.4	2.6	1.9	4.8
							< 0.1>	< 0.7>	< 0.9>	< 1.1>
非製造業	1.2	0.4	0.8	0.1	2.2	1.5	2.7	3.3	1.8	1.1
							< 0.0>	< 0.5>	< 0.1>	< 0.9>
全国	4.1	3.9	4.0	5.5	5.5	4.2	4.4	3.9	2.6	2.2

(2) 経常損益

2007年度(実績)については、製造業、非製造業ともに前回調査比上方修正となりましたが、前年度比では、製造業、非製造業ともに2006年度の大幅増益の反動による減益の姿となっています。
2008年度(計画)については、非製造業で前回比上方修正となり前年度比で小幅の増益計画となっていますが、製造業が大幅な前回調査比下方修正となり前年度比で約2割の減益計画となりました。その結果、全産業でも、前回調査比下方修正となり、前年度比で1割を超える減益計画となっています。

(前年度比、< >内は前回調査比修正率、%)

	2004年度(実績)	2005年度(実績)	2006年度(実績)	2007年度(実績)	2008年度(計画)
山形県	6.8	22.0	42.1	22.6 < 4.9>	12.6 < 13.3>
製造業	11.4	22.3	47.2	26.5 < 3.0>	19.2 < 18.5>
非製造業	9.4	20.9	25.7	8.3 < 10.8>	7.4 < 1.3>
全国	20.3	12.3	10.1	1.0 < 0.6>	4.4 < 6.1>

(前年同期比、< >内は前回調査比修正率、%)

	2004年度(実績)		2005年度(実績)		2006年度(実績)		2007年度(実績)		2008年度(計画)	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
山形県	68.1	40.9	30.1	11.4	7.6	78.4	6.3	33.0	33.1	5.6
							< 0.5>	< 9.1>	< 31.0>	< 1.3>
製造業	75.4	50.3	26.4	15.9	9.1	99.0	13.9	35.9	44.9	6.4
							< 0.6>	< 5.6>	< 40.8>	< 1.4>
非製造業	44.2	7.5	44.9	2.8	1.5	37.8	44.4	24.8	13.9	3.5
							< 0.1>	< 18.5>	< 1.7>	< 1.0>
全国	34.8	9.7	8.6	15.6	14.9	6.1	5.2	6.8	14.6	6.2

(3) 設備投資(ソフトウェア投資を除く)

2007年度(実績)は、製造業、非製造業ともに前回調査比上方修正されましたが、前年度比では、高い伸びだった前年度の反動から、製造業、非製造業ともに減少となりました。
2008年度(計画)は、非製造業が前回調査比上方修正されましたが製造業が前回調査比下方修正された結果、全産業では小幅の下方修正となりました。前年度比では、非製造業の減少を中心に前年度比減少の計画となっています。

(前年度比、< >内は前回調査比修正率、%)

	2004年度(実績)	2005年度(実績)	2006年度(実績)	2007年度(実績)	2008年度(計画)
山形県	27.5	46.3	30.6	22.3 < 6.6>	2.7 < 0.7>
製造業	27.4	47.9	33.1	19.7 < 7.5>	0.9 < 1.1>
非製造業	28.2	38.9	19.5	35.1 < 1.8>	13.6 < 2.4>
全国	5.5	8.9	9.4	3.6 < 0.6>	1.4 < 3.5>

その他判断項目等

製品需給判断D.I.、**製品在庫水準判断D.I.**は需給の緩和方向の判断となりました。一方、**生産・営業用設備判断D.I.**は、ほぼ横ばいの動きとなっています。価格関連判断は、**販売価格判断D.I.**は「下落超」幅が若干縮小しました。**仕入価格判断D.I.**は、このところの原料価格の上昇傾向が一段と反映され、「上昇」と判断した企業の割合が7割近くにまで達しました。

雇用人員判断D.I.は、ほぼ横ばいの動きとなりました。もっとも、これまで増加傾向を続けてた**新卒採用計画**については、2008年度、2009年度は、いずれも1割弱の減少計画となっています(減少計画となったのは2003年度以来です)。

また、企業金融面の判断D.I.についてみると、**借入金利水準判断D.I.**、**貸出態度判断D.I.**、**資金繰り判断D.I.**、いずれも横ばい圏内の落ち着いた動きとなっています。

(1) 製品需給(製造業)

(「需要超過」 - 「供給超過」回答社数構成比・%ポイント、()内は前回調査時予測)

	2007/6月	9月	12月	2008/3月	6月		9月予測
						前回比	
山形県	36	20	25	24	38 (28)	- 14	31

(2) 製品在庫水準(製造業)

(「過大」 - 「不足」回答社数構成比・%ポイント)

	2007/6月	9月	12月	2008/3月	6月	
						前回比
山形県	32	29	17	18	25	+ 7

(3) 生産・営業用設備

(「過剰」 - 「不足」回答社数構成比・%ポイント、()内は前回調査時予測)

		2007/6月	9月	12月	2008/3月	6月		9月予測
							前回比	
山形県	全産業	6	5	1	1	2 (2)	+ 1	1
	製造業	11	4	7	9	9 (9)	-	4
	非製造業	0	5	5	8	5 (5)	+ 3	2
全国	全産業	0	0	0	0	2 (1)	+ 2	0
	製造業	0	0	0	0	2 (0)	+ 2	2
	非製造業	1	1	1	0	1 (1)	+ 1	1

(4) 販売価格

(「上昇」 - 「下落」回答社数構成比・%ポイント、()内は前回調査時予測)

		2007/6月	9月	12月	2008/3月	6月		9月予測
							前回比	
山形県	全産業	20	11	15	12	11 (15)	+ 1	18
	製造業	20	9	16	4	11 (23)	- 7	23
	非製造業	20	12	15	20	10 (7)	+ 10	12

(5) 仕入価格

(「上昇」 - 「下落」回答社数構成比・%ポイント、()内は前回調査時予測)

		2007/6月	9月	12月	2008/3月	6月	前回比	9月予測
山形県	全産業	43	45	51	58	67 (61)	+ 9	62
	製造業	39	46	51	62	71 (56)	+ 9	64
	非製造業	46	44	50	54	63 (66)	+ 9	59

(6) 雇用人員

(「過剰」 - 「不足」回答社数構成比・%ポイント、()内は前回調査時予測)

		2007/6月	9月	12月	2008/3月	6月	前回比	9月予測
山形県	全産業	10	8	2	9	8 (16)	- 1	9
	製造業	13	8	7	17	11 (20)	- 6	13
	非製造業	8	7	2	0	5 (12)	+ 5	2
全国	全産業	8	9	10	9	5 (10)	+ 4	7
	製造業	5	6	6	6	1 (5)	+ 5	3
	非製造業	12	12	13	13	7 (13)	+ 6	10

(7) 新卒採用計画(全産業) <6、12月調査のみ>

(前年度比・%)

	2004年度 (実績)	2005年度 (実績)	2006年度 (実績)	2007年度 (実績)	2008年度 (計画)	2009年度 (計画)
山形県	15.7	29.2	0.0	5.8 < 3.1>	8.7 < 7.9>	9.3
全国	6.6	8.8	9.1	6.6 < 0.3>	4.1 < 1.1>	1.3

(注) < >内は、前回調査(2007年12月)比修正率・%

(8) 借入金利水準(全産業)

(「上昇」 - 「低下」回答社数構成比・%ポイント、()内は前回調査時予測)

		2007/6月	9月	12月	2008/3月	6月	前回比	9月予測
山形県		53	47	21	16	15 (21)	- 1	26
全国		47	36	22	12	17 (21)	+ 5	30

(9) 貸出態度(全産業)

(「緩い」 - 「厳しい」回答社数構成比・%ポイント)

		2007/6月	9月	12月	2008/3月	6月	前回比
山形県		2	9	7	2	1	- 1
全国		15	13	13	10	8	- 2

(10) 資金繰り(全産業)

(「楽である」 - 「苦しい」回答社数構成比・%ポイント)

		2007/6月	9月	12月	2008/3月	6月	前回比
山形県		11	5	5	6	8	- 2
全国		8	6	6	2	2	-

以上